

『父は空 母は大地』群読用テキスト

Father Sky, Mother Earth

Text for Reading Copyright Ryo Mchico

1-----

▼寮

ワシントンの大首長が
土地を買いたいとってきた。

2-----

▼A

どうしたら 空が買えるというのだろう？

▼B

そして 大地を。

▼A B 代表

わたしには わからない。

▼A B

風の匂いや 水のきらめきを
あなたはいったい
どうやって買おうというのだろう？

3-----

▼C 代表

すべて この地上にあるのものは

▼D 代表

わたしたちにとって 神聖なもの。

▼C

松の葉の いっぽん いっぽん
岸辺の砂の ひとつぶ ひとつぶ

▼D

深い森を満たす霧や
草原になびく草の葉

▼C D 代表

葉かげで羽音をたてる
虫の一匹一匹にいたるまで

▼C D

すべては わたしたちの遠い記憶のなかで
神聖に輝くもの。

4-----

▼A 代表

わたしの体に 血がめぐるように

▼A

木々のなかを 樹液が流れている。

▼B 代表

わたしは この大地の一部で

▼B

大地は わたし自身なのだ。

5-----

▼C 代表

香りたつ花は

▼C

わたしたちの姉妹。

▼D 代表

熊や 鹿や 大鷲は

▼D

わたしたちの兄弟。

6-----

▼A

岩山のけわしさも

▼A B

草原のみずみずしさも

▼A B C

小馬の体のぬくもりも

▼A B C D

すべて おなじひとつの家族のもの。

7-----

▼A B C D代表

空気は すばらしいもの。

▼A B C D

それは
すべての生き物の命を支え
その命に 魂を吹きこむ。

▼A D

生まれたばかりのわたしに
はじめての息を あたえてくれた風は

▼B C

死んでゆくわたしの
最期の吐息を うけいれる風。

8-----

▼A B

それなのに 白い人は
母なる大地を 父なる空を

▼C D

まるで 羊か 光るビーズ玉のように
売り買いしようとする。

▼A B

大地を むさぼりつくし

▼C D

後には 砂漠しか残さない。

▼A B代表

白い人の町の景色は

▼A B C D

わたしたちの目に痛い。

▼C D代表

白い人の町の音は

▼A B C D

わたしたちの耳に痛い。

9-----

▼A B C D

たおやかな丘の眺めが 電線で汚されるとき

▼A B代表

藪は どうなるだろう？

▼A B C D

もう ない。

▼C D代表

鷺は どこにいるだろう？

▼A B C D

もう いない。

10-----

▼A B

ひとつだけ 確かなことは

▼C D

どんな人間も

▼A B

赤い人も 白い人も

▼C D

わかることはできない ということ。

▼A B C D

わたしたちは結局
おなじひとつの兄弟なのだ。

▼A B

わたしたちが
大地の一部であるように

▼C D

あなたがたも また
この大地の一部なのだ。

1 1

▼A代表

だから 白い人よ。

▼B代表

わたしたちが

子どもたちに 伝えてきたように

▼C代表

あなたの子どもたちにも 伝えてほしい。

▼A B C D

大地は わたしたちの母。

▼D代表

大地にふりかかることは すべて

▼A B C D代表

わたしたち

大地の息子と娘たちにも ふりかかるのだと。

▼A B C D

あらゆるものが つながっている。

わたしたちが

この命の織り物を織ったのではない。

わたしたちは そのなかの

一本の糸にすぎないのだ。

1 2

▼A

生まれたばかりの赤ん坊が

母親の胸の鼓動を したうように

▼A B

わたしたちは この大地をしたっている。

▼A B C

もし わたしたちが

どうしても ここを

立ち去らなければ ならないのだとしたら

▼A B C D

どうか 白い人よ

わたしたちが 大切にしたように

この大地を 大切にしてほしい。

▼A B

そして あなたの子どもの

そのまた 子どもたちのために

▼C D

この大地を守りつづけ

わたしたちが愛したように 愛してほしい。

▼A B C D

いつまでも。

▼寮

どうか いつまでも。

▼A B C D

どうか いつまでも。

出典・寮美千子編訳『父は空 母は大地』

この群読用テキストは、出典と編訳名を明らかにして
いただければ、どなたもご自由にお使いいただけます。
テキストは寮美千子HPからダウンロードできます。